

# 奥出雲町の平成 19 年度当初予算

## 総額 248億3,662万円

### 一般会計 | 152億5,000万円

一般会計の予算規模は152億5,000万円で、昨年度当初予算と比較して1.3%減少していますが、引き続きの大型予算となりました。

#### 歳入

町が主体的に収入している自主財源は35億2,183万円(23.1%)であり、このうち町税は12億2,113万円で、特に、今年度から所得税からの税源移譲により増加しています。また、地方交付税や国、県支出金などの依存財源は117億2,817万円(76.9%)で、有利な補助事業や起債を導入し、財政運営を行います。

#### 歳出

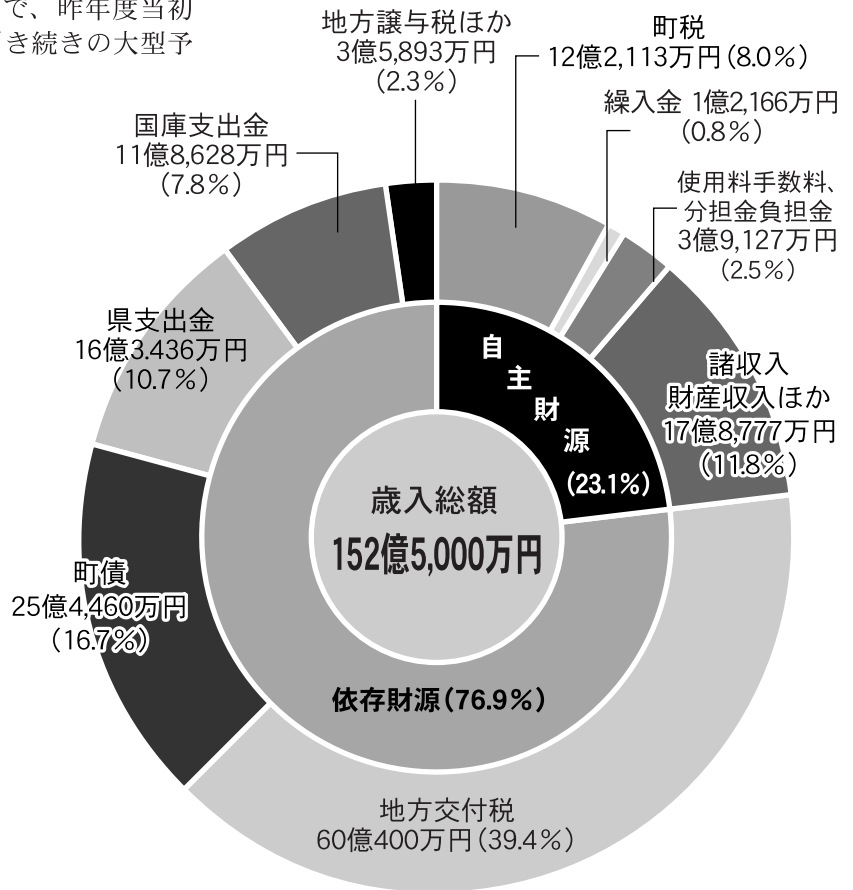
投資的経費には災害復旧費の5億7,088万円を含め、40億4,206万円を計上し、一体的な町づくりに向け、町民要望の強い事業を優先的に実施することとしています。

公債費や人件費などの義務的経費は49億8,635万円(全体の32.7%)となっています。特に、人件費については一般職員の退職補充を最小限にとどめており、特別職を含めた人件費総額を11億7,259万円に抑えています。扶助費については19年度から福祉事務所に係る事務が県から移管されることなどにより1億5,943万円増加しています。

補助費や物件費などの消費的経費は32億900万円(21.0%)を計上しています。

### 特別会計

13の特別会計の総額は95億8,662万円で、奥出雲病院の運営をはじめ国保事業や下水道事業など町民の暮らしに密着した事業を行います。



### 平成19年度各特別会計の当初予算

特別会計名	当初予算額
国民健康保険事業特別会計	17億7,340万円
老人保健事業特別会計	22億3,747万円
介護老人保健施設事業特別会計	3億8,009万円
介護サービス事業特別会計	2億9,147万円
訪問看護ステーション事業特別会計	1,887万円
簡易水道事業特別会計	8億8,749万円
公共下水道事業特別会計	4億1,935万円
農業集落排水事業特別会計	6億8,246万円
合併処理浄化槽事業特別会計	1億6,635万円
仁多発電事業特別会計	1,281万円
三井野原スキーリフト事業特別会計	7,659万円
国営農地開発事業特別会計	1億698万円
奥出雲病院事業特別会計	25億3,329万円